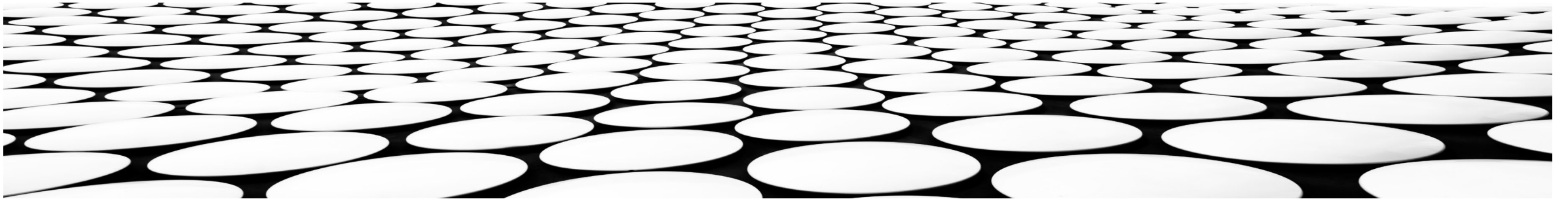

パネル討論

14時20分

～

16時30分



パネル討論進行スケジュール

14：20～14：50

登壇者紹介、討論テーマの背景

パネリスト問題提起

(休憩：20分　・ ・ ・ 質問回収、整理)

15：10～16：30

討論/意見交換

フロアーからの質問への回答

登壇者（問題提起順）

□小野 透氏（日本鉄鋼連盟特別顧問）

□村上朋子氏（日本エネルギー経済研究所

電力ユニット上級スペシャリスト）

□澤田哲生氏（エネルギーサイエンティスト）

□モデレーター：針山日出夫（SNW, エネ会）

テーマ：原子力の最大限活用に向けて

□ 原子力政策の予見性

原子力政策の停滞・漂流は止まる？

予見性(政策・投資回収・規制)は確かになる？

□ 政治の意思と実効ある成果

政府の掛声(汽笛)だけで終わってしまうの？

官の明確なビジョン・牽引力、民の覚悟・実行力は？

□ 原子力プログラムの歯車

(政策をきちんと回す制度・メカニズム)

歯車はさび付いていないか？

自由化の如き逆回り歯車をどうする？

新しい歯車が必要？

